



文責 1年部 主任
2021年9月30日

秋休みの過ごし方

前期が終わると、秋休みが始まります。1週間ではありますが、生活のリズムを崩すことがないように、規則正しい生活を心がけましょう。

そのためにも、学校に行く時と同じ時間に起きることと寝ることは基本です。そして、普段授業を受ける時間帯には、宿題プリントを中心に勉強をしましょう。特に、通知表で観点到『C』があった教科については、これまでの学習プリントやワークなどを利用して、徹底的に復習をしましょう。中間考査や期末考査のやり直しをするのも効果的です。余裕がある人は、後期に向けて予習をしてみましょう。

また、日中は暖かいとはいえ朝晩は涼しくなっています。寒暖差に気を付けて、風邪などひいて体調を崩さないように気をつけましょう。それと同時に、緊急事態宣言が解除になるとはいえ、新型コロナウイルス感染症が終息したわけではありません。感染拡大予防のための『手洗い・マスク・手指消毒』をこれまで通り行い、不要不急の外出は控えるようにしましょう。

さらに、後期が始まると、気温がぐんと下がるのが予想されます。秋休みの期間に、冬服に手を通してサイズの確認をして、背が伸びて短くなっているスカートやズボンの丈を伸ばし、寒くなったときにすぐ冬服が着られるように準備しておきましょう。



みんなで一緒に成長できた前期

10月5日(火)に前期が終了します。

4月9日に入学してから約半年の間で、みなさんは授業や行事を通して随分中学生らしく成長してきたと先生たちは感じていますが、みなさん自身は自分の成長を感じていますでしょうか？

自分自身の成長を実感できるものが、前期終了日にもらう『通知表』です。これまでも試験の度に『学習の記録』で、100点満点での得点については家族の方と確認してきたと思います。しかし、通知表には皆さんの教科の成績だけではなく、学校での生活の記録などが書かれているため、半年間の中学校生活で『どんなことを頑張ることができたのか』『どのような部分が成長したのか』を知ることができるのです。

もちろん、教科ごとの評価も通知表には書かれています。通知表での教科の評価を見るときに大事なことは、1～5で示された評価だけで出来不出来を判断しないことです。それぞれの教科は『知識・技能』『思考・判断・表現』『主体的に取り組む態度』の3つの観点がA・B・Cによって評価されています。そして、その中の『C』が『努力を要する』観点だということを知っていてほしいと思います。だから、後期の授業では『C』の評価だった観点を重点的に努力することが大事だということを忘れないで努力しましょう。

皆さんの後期でのさらなる成長を期待しています。

♪ 素敵な歌声が響いています ♪

期末考査が終わってから、合唱の練習が本格化してきました。

練習開始の頃は、楽譜を見ても声が出ず歌えていなかったようでしたが、日を重ねるごとに歌声が大きくなり、各パートの声が重なって素敵なハーモニーが聞こえてくるようになりました。

文化祭当日は、学年ごとの開催で保護者の方も各家庭1名しか来校できないため、直接大勢の人たちに歌声を聞いてもらえませんが、体育館から校舎内に直接響くくらいの大きな声で歌ってくれることを期待しています。それと同時に、先輩方の素敵な合唱をしっかり鑑賞して、来年の目指す姿をイメージしてほしいと思います。



保護者のみなさまへ

入学式では、まだあどけない顔だった子どもたちが、この半年の間に心身ともに大きくそして逞しく育ちました。なかには、保護者の背丈を超えたお子様もいるのではないのでしょうか？

さて、10月5日(火)に前期の終業式を迎えます。終業式に、子どもたちは中学校で初めての通知表をもらうこととなります。きっと、どの子どもその日をドキドキしながら迎えるだろうと思います。

通知表は、子どもたちの『頑張りの証』です。その一方、我々教員からの今後へ向けた励ましでもあるということを保護者の皆様にはご理解いただいたうえで、マイナス部分に焦点を当てるのではなく、『頑張ったこと』に着目して認めていただければ幸いです。できれば、お子様と通知表を見ながら、後期に頑張ることを一緒に確認していただければ、通知表が子どもたちにとって、今後の励みの一助になるのではないかと考えています。

後期には、121名全員が更に成長できるよう、これまで以上に1学年教師一同力を尽くして参ります。今後とも保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。